

# 茨城NPOフォーラム 2010

## テーマ 職場と暮らしに安心を～地域の協働でつくるセーフティネット

今回のNPOフォーラムは「職場と暮らしに安心を～地域の協働でつくるセーフティネット」をテーマに開催します。すべての組織の社会的責任（SR）を規定するガイドラインであるISO26000の発効を控え、県内の企業と労組、NPOの関係者らが集い、社会問題解決にどう協力できるか、さらに職場での多様な働き方や茨城におけるフードバンクの可能性を探ります。

**日時** 2010年2月19日(金)13:00～17:00

**会場** 茨城県三の丸庁舎(水戸市三の丸1-5-38)

基調講演

「ISO26000／SRに対応した組織づくり・地域づくり」



株式会社損害保険ジャパン  
理事 CSR統括部長 関 正雄さん

1976年安田火災海上保険(現・損保ジャパン)入社。システム企画部、社長室、営業開発第一部、近畿総務管理部を経て2003年、CSR・環境推進室長に就任。現在「ESD円卓会議」委員(環境省、文部科学省ほか)、「中央環境審議会 環境と金融に関する専門委員会」委員(環境省)、ISO26000(社会的責任)規格づくりの日本産業界代表エキスパート。

### 分科会【テーマ1】 「多様な働き方を求めて」

出産、育児、仕事と家庭の両立…。マザーライフアソシエーションを立ち上げた光畑由佳さんをメインパネラーに、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について語ります。

ーパネリストー

マザーライフアソシエーション

光畑 由佳さん

モータース代表。倉敷市出身、お茶の水女子大学被服学科卒。美術企画、編集者を経て、出産を機に産後のライフスタイル提案のため授乳服を製作。お産・子育てに関するイベントや「子連れ出勤」を実践。著書に『働くママが日本を救う！～子連れ出勤という就業スタイル』

### 分科会【テーマ2】

茨城にフードバンクを～「もったいない」を「ありがとう」

食品会社などから提供を受けた食品を福祉施設等に供給するフードバンク活動。国内におけるフードバンク活動の草分け、セカンドハーベスト・ジャパンと、発足間もないNPO法人、フードバンク山梨からそれぞれ関係者を招き、茨城版フードバンクの実現に向けた議論を展開します。

ーパネリスト団体ー NPO法人 セカンドハーベスト・ジャパン NPO法人 フードバンク山梨

●主催／(社)茨城県経営者協会、茨城新聞社、大好き いばらき 県民会議、日本労働組合総連合会茨城県連合会、生活協同組合パルシステム茨城、茨城NPOセンター・コモンズ

●後援／茨城県、茨城県市長会、茨城県町村長会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会、財団法人常陽地域研究センター、茨城大学地域総合研究所、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会、朝日新聞水戸総局、毎日新聞水戸支局、産経新聞水戸支局、東京新聞水戸支局、日本経済新聞社水戸支局、時事通信社水戸支局、共同通信社水戸支局、NHK水戸放送局、茨城放送、常陽新聞新社水戸支社

●参加申し込み／締め切り2月12日(金)必着

氏名・所属・連絡先・希望する分科会・保育の必要性の有無を明記のうえ、はがきまたはFAX、メールで右記宛てお申し込みください。

◇参加費◇

2,000円

(資料代・交流会費含む)

定員  
100名  
先着順

保育あり(要予約)

### タイムスケジュール

- 13:00.....開会 あいさつ
- 13:15.....基調講演  
講師 関 正雄さん  
「ISO26000／SRに対応した組織づくり・地域づくり」  
損保ジャパン・理事CSR統括部長
- 14:15.....休憩
- 14:30.....分科会  
テーマ1  
「多様な働き方を求めて」  
マザーライフアソシエーション  
光畑 由佳さん  
連合茨城女性委員会事務局長  
綿引すず子さん  
水戸ヤクルト販売専務取締役  
内藤 学さん  
テーマ2  
「茨城にフードバンクを」  
セカンドハーベスト・ジャパン  
フードバンク山梨
- 16:00.....休憩
- 16:15.....交流会
- 17:00.....閉会あいさつ

●お問い合わせ／  
特定非営利活動法人  
茨城NPOセンター・コモンズ

〒310-0022

水戸市梅香2-1-39 県労働福祉会館

TEL:029-300-4321 FAX:029-300-4320

e-mail: info@npocommons.org